

ScalaMatsuri 2017

スポンサーシップのご案内

本カンファレンスに協賛いただけるスポンサー様を募集しております。

Scalaに関するアジア最大の規模のイベントとなりますので、Scalaエンジニア向けのブランディング、リクルーティングなどの貴重な広告機会としてご活用いただけるかと存じます。ぜひ貴社のご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

開催概要

公式サイト	http://scalamatsuri.org/
日程	2017年2月25日(土)、2017年2月26日(日)
会場	東京国際交流館 定員(A会場: 400名, B会場: 100名, C会場: 100名)
来場者数(見込み)	550~600名前後

プラン

		将軍 ショーゲン	大名 ダイミョー	旗本 ハタモト	侍 サムライ	忍者 ニンジャ
金額		¥1,500,000	¥300,000	¥150,000	¥50,000	¥25,000
招待枠		12名様	6名様	3名様	2名様	1名様
貴社ノベルティ配布		3点まで	2点まで	1点まで	-	-
ロゴ・社名掲載	Web	◎ ※1	○	○	○	○
	A会場講演台	○	-	-	-	-
	会場内装飾品	○	-	-	-	-
	弊社ノベルティ	○	○	-	-	-
	Tシャツ (NEW!)	○	-	-	-	-
Web(求人)情報掲載		○	○	○	○	-
セッション間CM		60秒	30秒	15秒	-	-
常設ブース		○	※2	※2	※2	※2

※1 ウェブサイトのトップページの上段に掲載

※2 将軍以外のプランは常設ブースは別販売となります。別販売のブースをご購入いただくと、別途招待枠2名様分をご用意いたしますので、ブース設営及び運営にご活用ください。(なお、将軍スポンサーの招待枠には既に常設ブースの2名様分が含まれております。)

常設ブース

金額	¥250,000
上限枠数	11枠(将軍プラン4枠 + 別売り7枠)

特典内容詳細

貴社ノベルティ配布

- ご用意いただいたノベルティなどを、来場者に配布予定のトートバッグ(薄マチ、A4サイズを予定)に同梱いたします。そのため、以下のサイズ制限を必ずお守りください。
 - 納品方法は袋詰作業のため、後日ご連絡差し上げる住所に2017年2月上旬(予定)までにご送付いただくことを予定しております。この袋詰作業に間に合わない場合、参加者へ配布できなくなる可能性がございますが、それに伴う返金などは行いません。
 - 配布個数は最大600個程度を予定しております。もしこの個数に満たない場合は、一部参加者には配布されない可能性があります。
 - それ以上の大きさのものを配布されたい場合は、別途スポンサーブースをお申込いただき、そちらでの配布をご検討ください。
1. チラシタイプ
 - a. 含まれるもの：チラシ・ステッカー・クリアファイル・薄型パンフレットなど
 - b. サイズ: 210mm x 297mm x 4mm (A4)まで
 2. ポストイットタイプ
 - a. 含まれるもの：ポストイット、ヨーヨーなど
 - b. サイズ: 75mm x 75mm x 30mmまで
 3. ペンタイプ
 - a. 含まれるもの：各種ペン・マーカーなど
 - b. サイズ: 150mm x 40mm x 15mmまで
 - c. 1本につきノベルティグッズ1点とカウント。ただし梱包済み複数本のペンセットの場合は、サイズ制限を満たしている限り1点とカウント。
 4. その他
 - a. 1~3のいずれかのサイズ制限を満たしていれば可。

ロゴ・社名掲載

- Web：当ウェブサイトのトップページ、ファーストビュー位置にロゴを掲載致します。並び順はサイトを表示する毎にランダムに入れ変わります。
参考：2016年度のトップページ表示例



- A会場講演台：二日間を通し、A会場の登壇者演台背面にロゴを掲載致します。
参考：2016年度、A会場の様子



- 会場内装飾品：二日間を通し、会場を彩る提灯など、会場内に設置する装飾品へロゴを掲載致します。これらの装飾品は人通りの多さが見込まれる一階または二階フロアの目立つ場所への設置を企画しております。
提灯には、貴社ロゴないしは貴社名を記載いたします。どちらをご希望か後日お伺いします。ただし提灯に印刷できる色数・色の種類などに制限がありますので、貴社ロゴの形状が複雑だったり色数が多い場合に完全に再現することが難しい場合がございます。その場合、近い色を提案させていただいたり、ロゴ印刷ではなく貴社名の印刷に変更させていただく場合がございますので、予めご了承ください。
- 弊社ノベルティ：当事務局が作成するイベント限定のノベルティ及び、タイムテーブルや会場図、セッション概要などを掲載したイベント案内ペーパーの計2点にロゴを掲載致します。
参考：2016年度はノートに掲載しました



- **Tシャツ(NEW!)** : 全来場者に配布されるTシャツに単色ロゴを掲載いたします。掲載場所はTシャツの肩口を予定していますが、場所は変更になる可能性が有ります。参考:昨年度デザイン



Web(求人)情報掲載

- 当ウェブサイトにて求人情報をはじめとした、貴社の情報を掲載できます。
参考：昨年の掲載例 - <http://2016.scalamatsuri.org/jobs/>

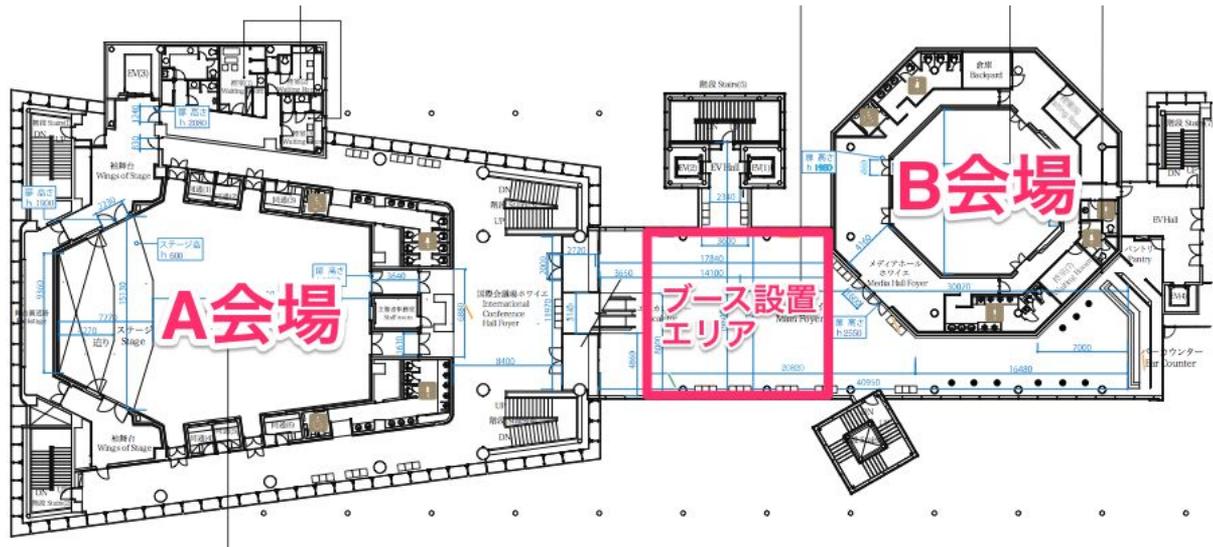
セッション間CM

- 昨年同様1日目のA,B,C会場のオープニング前、及びセッション間の各種休憩時間が主な対象です。ただし、当日の時間調整や機材トラブルなどが発生した場合、いくつかの休憩時間では上映できない可能性があります。予めご了承ください。
- 2日目は昨年同様、タイムテーブルが当日の来場者によって決定されるアンカンファレンス形式となります。2日目もオープニング前にはセッション間CMを上映する予定です。
- CM動画の長さの上限は将軍スポンサーは1分間、大名スポンサーは30秒、旗本スポンサーは15秒です。このCMは一日に複数回上映されます。
- 解像度は、1280x1024ないしは1280x720の圧縮済(mp4推奨、Macで再生可能なファイル形式)のCM動画をご提出いただき、そちらをKeynote上で自動再生する予定です。(プロジェクターの解像度が4:3のため、16:9動画だと上下に余白が入ります)。CM動画の最終提出期限は**2017年2月18日(土)**を予定しております。
- 行動規範の準拠を確認するため、絵コンテ、ないしはプロット・演出の具体的なプランを確認できる資料の事前提出を**2017年1月8日(土)**までを目安としてご提出をお願いいたします。テキストのみでも構いませんが、出来るだけ詳細にお書き下さい。絵コンテ等の提出がない場合、動画制作後の審査のみとなりますので、行動規範違反と判断されると再制作が間に合わなくなる恐れがありますのでご注意ください。
- 提出後に行動規範違反と判断され、再制作が間に合わずCMを放映できなかった場合も、返金等は行いません。予めご了承ください。

ブースについて

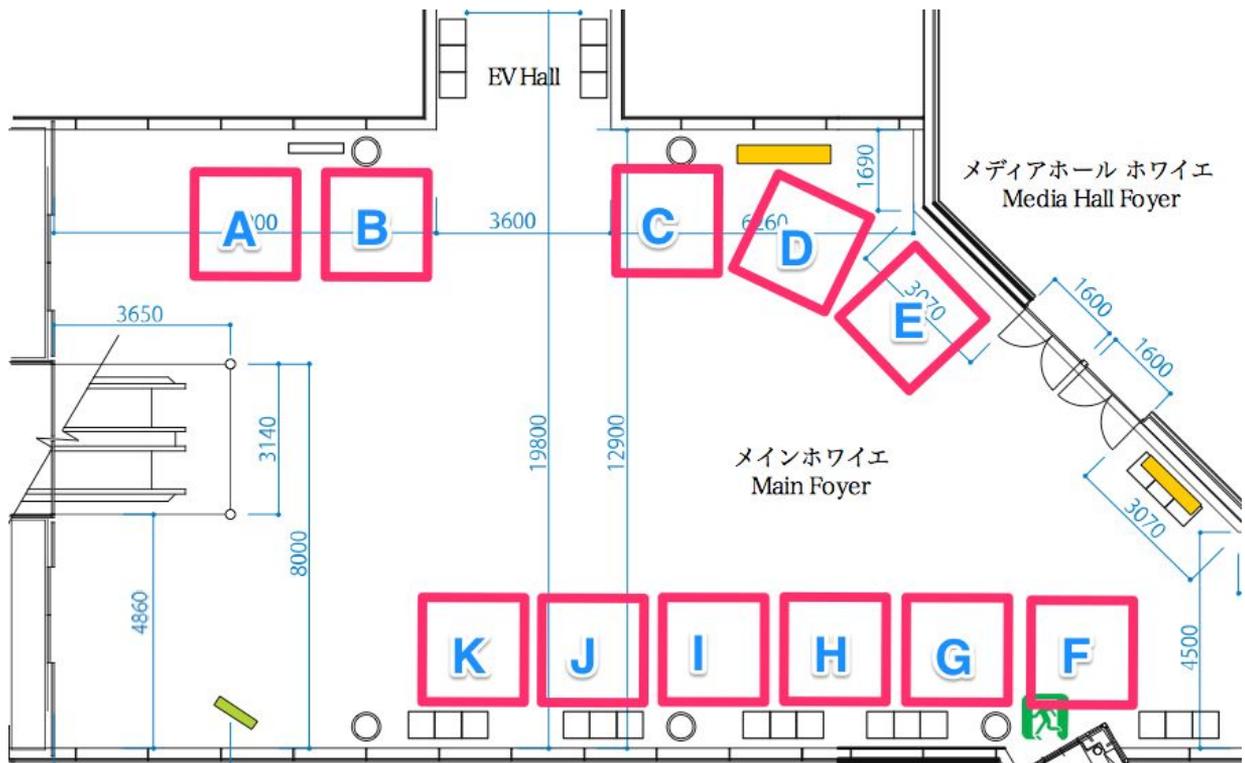
- 広告宣伝等にお使い頂ける常設のスポンサーブースを設けさせていただきました。
- 設置エリアは、ランチ・懇親会及び休憩スペースに利用するエリアで、メイン2ホールを繋ぐ通路に沿っております。
- 来場者が必ず通り、目に入りやすい場所ですので、より多くの集客が見込めるエリアです。
- 詳細につきましては、以下のスポンサーブースの欄をご覧ください。

スポンサーブース



会場見取り図

ブース設置エリア



ブースの仕様

- ブースの仕様は、以下のとおりです。
 - 幅: 2400mm
 - 奥行き: 2000mm
 - テーブル: (W1800mm × D600mm × H700mm)
 - 椅子: 6脚まで
- 各社1枠、全体で11枠までご用意いたしております。
- ネットワーク環境は、無線LANをご用意いたしております。
- ブースの仕様については、変更になる可能性があります。
- 電源タップは施設の都合上、持ち込みは一つに限らせていただきます。
- 懇親会開催時にスペース確保のため通路側の椅子を一時撤去いたしますので、ご協力よろしくお願いいたします。

ブースイメージ





搬入スケジュール

- 搬入可能時間は、2/24(金)午後3時00分から午後7時00分までです。
- 撤収完了時刻は、2/26(日)午後7時00分までです。
- 交流館からお借りした台車を共用していただきます。
- その他搬入可能なものにつきましては、お問い合わせください。

活用例

- パンフレット/ノベルティの配布
- 面談、質疑、リクルーティング
- 飲食物（アルコールジュースなど飲み物、市販食品）の配布
- 長机用の垂れ幕や、ロールポスター、デモ用のディスプレイ等を用いた宣伝

注意事項

拡声器、マイク等の音響機器のご利用はNGとさせていただきます。
映像に関しては、BGMや音声を含まない場合はこの限りではありません。
但し、内容に関しては行動規範に則ったものに限らせていただきます。
特にブースにおける以下の行為はハラスメント行為として厳しく禁止しています。

会場内のブースや掲示物において、出展スタッフやボランティアが性的な服装、制服、コスチュームを着用したり、その他の方法で性的な雰囲気を出すこと

行動規範

ScalaMatsuri の主催者は、本行動規範の趣旨に反してハラスメント行為を行う参加者に対して警告を行うだけでなく、発表の中止やカンファレンス会場からの退場の指示を含め、主催者の裁量であらゆる処置を行うことができます。

当カンファレンスの参加者、発表者、スポンサー、ブースの出展者は、主催者の指示に即時かつ無条件に従うものとします。

また、主催者の裁量によって会場から退場を指示された場合、該当者に対する参加料等の金銭の払い戻しは行わないものとします。

詳細につきましては、以下のURLの行動規範をご覧ください。

<http://scalamatsuri.org/ja/code-of-conduct/>

反社会的勢力排除に関して

スポンサーの皆様には以下の項目について求めます。

1. 自らが、暴力団、暴力団関係企業、総会屋若しくはこれらに準ずる者又はその構成(以下総称して「反社会的勢力」という)ではないこと。
2. 自らの役員(業務を執行する社員、取締役、執行役又はこれらに準ずる者をいう)が反社会的勢力ではないこと。
3. 反社会的勢力に自己の名義を利用させ、申し込みをするものでないこと。
4. 自ら又は第三者を利用して、次の行為をしないこと。
 - a. 相手方に対する脅迫的な言動又は暴力を用いる行為。
 - b. 偽計又は威力を用いて相手方の業務を妨害し、又は信用を毀損する行為。

また、以下の項目に該当した場合は、何らの催告を要せずして、この申し込みを解除致します。

- 上記の1又は2の確約に反する申告をしたことが判明した場合
- 上記の3の確約に反し申し込みをしたことが判明した場合
- 上記の4の確約に反した行為をした場合

上記の項目に該当しこの申し込みが解除された場合には、解除により生じる損害について、ScalaMatsuriに対し一切の請求を行わないものとします。

参加者属性について

ScalaMatsuri 2016 一般参加者の、Scala経験と業種・職種に関するアンケート結果はこちらです。

- 56%の一般参加者が、業務でScalaを使用しています。
- 42%の一般参加者が、1年以上Scalaを使用しています。
- 参加者の業種割合: 1位Webサービス 41% , 2位 システムインテグレータ 22% , 3位 ソフトウェアベンダ 9%
- 参加者の職種割合: 1位プログラマ 54% , 2位 SE 10% , 3位 サーバーエンジニア 7%

Scala歴	Scalaを業務で使用していますか？		
	はい	いいえ	合計
使ったことはない	1	15	16
触ったことがある	5	48	53
3ヶ月未満	24	18	42
6ヶ月未満	15	8	23
1年未満	23	11	34
2年未満	33	11	44
3年未満	22	5	27
3年以上	37	12	49
合計	160	128	288

業種	職種					合計
	プログラマ	SE	サーバーエンジニア	CXO	その他	
Webサービス	74	12	12	0	11	109
システムインテグレータ	21	19	4	3	11	58
ソフトウェアベンダ	16	2	1	2	3	24
その他	35	5	2	6	30	78
合計	146	38	19	11	55	269

お申し込み

下記URLのフォームよりお申込みください

[スポンサー募集フォーム](#)

ご申し込み締め切り	2017年2月10日(金)
ご入金締め切り	お申し込み日の翌月末

- スポンサー枠、ブース枠共にお申込数が多い場合は先着とさせていただきます。
- ご入金にあたっての振込手数料は振込人負担とさせていただきます。
- 振込先口座については後日ご連絡いたします。
- 頒布物の送付詳細についてはお申込み後ご案内いたします。
- 天変地異などやむを得ない事情によりイベント自体が中止になった際、スポンサー料は返金できない可能性があります。ご了承ください。

問い合わせ先

[こちらのフォーム](#)からお問い合わせ下さい